

# とねまち 議会だより

あなたと議会を結ぶ広報誌



写楽会 林 幸夫氏 撮影

2月臨時会

3月定例会

No. 122

2013.5.2

平成25年度予算 .....	2
平成25年第1回議会臨時会の議決等結果 .....	3
平成25年第1回議会臨時会 議案概要	
平成25年第1回議会定例会の議決等結果 .....	4
平成25年第1回議会定例会 議案概要 .....	6
一般会計・特別会計予算審査特別委員会 .....	8
町政のここが聞きたい（一般質問） .....	10
利根町議会日誌（平成25年1・2・3月） .....	16
お知らせ	

# 3月定例会

# 平成25年度 予算を可決

◆全会計◆  
**94億6872万3千円**

◆一般会計予算◆  
**51億2761万1千円**

## 全会計

会計名	予算額(千円)	
一般会計	5,127,611	
特別会計	国民健康保険(事業)	2,356,288
	国民健康保険(施設)	97,022
	公共下水道事業	318,007
	町営霊園事業	5,006
	介護保険	1,249,531
	介護サービス事業	7,185
	後期高齢者医療	308,073
合計	9,468,723	

## 一般会計 歳入

項目	金額(千円)
町税	1,343,654
地方譲与税	94,000
利子割交付金	4,000
配当割交付金	3,000
株式等譲渡所得割交付金	1,000
地方消費税交付金	112,000
自動車取得税交付金	21,000
地方特例交付金	11,000
地方交付税	1,643,000
交通安全対策特例交付金	2,303
分担金及び負担金	55,957
使用料及び手数料	40,357
国庫支出金	366,366
県支出金	298,015
財産収入	8,974
寄付金	2
繰入金	512,800
繰越金	100,000
諸収入	73,583
町債	436,600
合計	5,127,611

## 一般会計 歳出 (目的別費用)

項目	金額(千円)	比率%
議会費	95,166	1.8
総務費	864,363	16.9
民生費	1,557,670	30.4
衛生費	600,246	11.7
農林水産業費	280,303	5.5
商工費	19,930	0.4
土木費	384,555	7.5
消防費	333,152	6.5
教育費	511,634	10.0
公債費	443,777	8.6
諸支出金	1,315	0
災害復旧費	30,500	0.6
予備費	5,000	0.1
合計	5,127,611	100.0

# 平成25年第1回 議会臨時会の議決等結果 (町長提出議案・議員提出議案)

会 期 平成25年2月18日(月) 実質審議日数1日間  
審議議案 町長提出議案1件・議員提出議案1件

件 名	議決結果	賛否数		議員名及び賛否の別											
		賛 成	反 対	新 井	花 嶋	船 川	守 谷	坂 本	高 橋	井 原	今 井	若 泉	白 旗	五 十 嵐	
町長提出議案	平成24年度利根町一般会計補正予算(第8号)の専決処分について	10	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議員提出議案	地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例	10	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—

「○」は賛成、「×」は反対、「欠」は欠席を表します。

## 平成25年第1回議会 臨時会 議案概要

### 平成24年度利根町一般会計補正予算(第8号)の専決処分について ……【承認】

予算額に歳入歳出それぞれ9億2千万円を追加し、総額5億8千万572万5千円となりました。歳入は財政調整基金繰入金で、歳出は税務訴訟事務費です。

### 地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例 ……【可決】

地方自治法の一部改正に伴い、利根町議会基本条例、利根町議会委員会条例、利根町議会政務調査費の交付に関する条例における関係規定を改めるものです。



# 平成25年第1回 議会定例会の議決等結果 (町長提出議案)

会 期 平成25年3月5日(火)～3月18日(月) 実質審議日数9日間  
審議議案 町長提出議案22件

件 名	議決結果	賛否数		議員名及び賛否の別													
		賛	反	新	花	船	守	坂	高	井	今	若	白	五			
		成	対	井	嶋	川	谷	本	橋	原	井	泉	旗	嵐			
町長提出議案	利根町が管理する道路の構造の技術的基準等を定める条例	原案可決	10	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
	利根町都市公園の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例	原案可決	10	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
	利根町移動等円滑化のために必要な特定公園施設の設置に関する基準を定める条例	原案可決	10	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
	利根町下水道条例の一部を改正する条例	原案可決	10	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
	利根町障害者介護給付費等支給審査会設置条例の一部を改正する条例	原案可決	10	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
	利根町指定地域密着型サービスに係る事業者の指定に関する基準並びに事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例	原案可決	10	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
	利根町指定地域密着型介護予防サービスに係る事業者の指定に関する基準並びに事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例	原案可決	10	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
	利根町新型インフルエンザ等対策本部条例	原案可決	10	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
	平成24年度利根町一般会計補正予算(第9号)	原案可決	10	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
	平成24年度利根町国民健康保険特別会計補正予算(第3号)	原案可決	10	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
	平成24年度利根町公共下水道事業特別会計補正予算(第2号)	原案可決	10	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—



件名	議決結果	賛否数		議員名及び賛否の別												
		賛成	反対	新井	花嶋	船川	守谷	坂本	高橋	井原	今井	若泉	白旗	五十嵐		
町長提出議案	平成24年度利根町介護保険特別会計補正予算(第3号)	原案可決	10	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
	平成24年度利根町後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号)	原案可決	10	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
	利根町固定資産評価審査委員会委員の選任について	同意	10	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
	平成25年度利根町一般会計予算(修正動議 白旗・井原・若泉議員)	原案可決	7	3	○	○	○	○	○	○	×	○	×	×	—	
			討論	賛			賛	賛		反		反	反			
	平成25年度利根町国民健康保険特別会計予算	原案可決	10	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
	平成25年度利根町公共下水道事業特別会計予算	原案可決	10	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
	平成25年度利根町営霊園事業特別会計予算	原案可決	10	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
	平成25年度利根町介護保険特別会計予算	原案可決	10	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
	平成25年度利根町介護サービス事業特別会計予算	原案可決	10	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
	平成25年度利根町後期高齢者医療特別会計予算	原案可決	10	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
平成25年度利根町一般会計補正予算(第10号)	原案可決	9	0	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	—	

「○」は賛成、「×」は反対、「欠」は欠席、「賛」は賛成討論、「反」は反対討論を表します。

# 平成25年第1回

## 議会定例会 議案概要

### 利根町が管理する道路の構造の技術的基準等を定める条例 ……【可 決】

地域の自主性及び自立性を高めるための改革の推進を図るための関係法律の整備に関する法律により、道路法が改正され、より地域の交通事情に適切に対応できるようにするために道路構造令の一部を各地方公共団体で定めることとなり、利根町が管理する道路の構造の技術的基準等を定める条例を制定するものです。

### 利根町都市公園の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例 ……【可 決】

地域の自主性及び自立性を高めるための改革の推進を図るための関係法律の整備に関する法律により、都市公園法の一部が改正され、都市公園の設置基準及び公園施設の設置基準が条例委任事項となったことから、利根町都市公園の設置及び管理に関する条例を制定するものです。

### 利根町移動等円滑化のために必要な特定公園施設の設置に関する 基準を定める条例 ……【可 決】

高齢者、障害者等の移動の円滑化の促進に関する法律の一部改正により、主務省令で定める基準が制定され、これを参酌して、新たな条例を制定するものです。

### 利根町下水道条例の一部を改正する条例 ……【可 決】

地域の自主性及び自立性を高めるための改革の推進を図るための関係法律の整備に関する法律により、下水道法の一部が改正され、権限が一部町に移譲されたことから、利根町下水道条例の一部を改めるものです。

### 利根町障害者介護給付費等支給審査会設置条例の一部を改正する条例 ……【可 決】

障害者自立支援法の名称が、障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に改められたので、条例において引用する法律の名称を改めるものです。

### 利根町指定地域密着型サービスに係る事業者の指定に関する基準並びに事業の人員、 設備及び運営に関する基準を定める条例 ……【可 決】

地域の自主性及び自立性を高めるための改革の推進を図るための関係法律の整備に関する法律により、介護保険法の一部が改正され、指定地域密着型サービスに係る事業者の指定に関する基準並びに事業の人員、設備及び運営に関する基準を定めるものです。

### 利根町指定地域密着型介護予防サービスに係る事業者の指定に関する基準並びに事業の人員、 設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防の ための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例 ……【可 決】

地域の自主性及び自立性を高めるための改革の推進を図るための関係法律の整備に関する法律により、介護保険法の一部が改正され、指定地域密着型介護予防サービスに係る事業者の指定に関する基準並びに事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定めるものです。

**利根町新型インフルエンザ等対策本部条例 ……………【可 決】**

新型インフルエンザ等特別措置法の制定により、町において新型インフルエンザ等対策を総合的に推進するため、利根町新型インフルエンザ等対策本部条例を制定するものです。

**平成24年度利根町一般会計補正予算（第9号） ……………【可 決】**

予算額に歳入歳出それぞれ541万9千円を減額し、総額58億5183万7千円となりました。歳入の主なものは、防災安全交付金2249万5千円増額、財政調整基金繰入金2585万3千円減額等であり、歳出の主なものは、職員人件費の減額、道路維持工事事業2600万円増額などです。

**平成24年度利根町国民健康保険特別会計補正予算（第3号） ……………【可 決】**

事業勘定については、予算額に歳入歳出それぞれ1637万4千円を減額し、総額25億2423万4千円となりました。歳入の主なものは療養給付費等負担金で、歳出の主なものは高額医療費拠出金などです。

施設勘定は、予算額に歳入歳出それぞれ130万7千円を減額し、総額1億1100万5千円となりました。歳入は財政調整基金繰入金で、歳出は職員人件費などです。

**平成24年度利根町公共下水道事業特別会計補正予算（第2号） ……………【可 決】**

予算額に歳入歳出それぞれ2194万4千円を追加し、総額3億602万4千円となりました。歳入の主なものは下水道費補助金で、歳出の主なものは下水道整備費などです。

**平成24年度利根町介護保険特別会計補正予算（第3号） ……………【可 決】**

予算額に歳入歳出それぞれ6385万7千円を追加し、総額12億511万7千円となりました。歳入の主なものは介護給付費負担金で、歳出の主なものは居宅介護サービス給付費などです。

**平成24年度利根町後期高齢者医療特別会計補正予算（第3号） ……………【可 決】**

予算額に歳入歳出それぞれ564万5千円を追加し、総額3億791万7千円となりました。歳入は後期高齢者健診料で、歳出は後期高齢者医療広域連合納付金などです。

**利根町固定資産評価審査委員会委員の選任について ……………【同 意】**

利根町固定資産評価審査委員会委員を任命するものです。

**平成24年度利根町一般会計補正予算（第10号） ……………【可 決】**

繰越明許費で道路橋梁関係共通費、道路維持工事事業の補正です。

人

事

案

件

**利根町固定資産評価審査委員会委員**

住 所 利根町大字布川3355番地

氏 名 伊 藤 壽

任 期 平成25年3月17日から3年間

# 一般会計・特別会計予算審査特別委員会

予算審査特別委員会委員長 白旗 修 報告

## 審査結果

平成25年度利根町一般会計予算並びに6つの特別会計（国民健康保険（事業勘定、施設勘定）、公共下水道事業、町営霊園事業、介護保険、介護サービス、後期高齢者医療）の予算案について、委員10名と町長、教育長、担当課長及び担当職員の出席のもと慎重に審査しました。

その結果、一般会計予算は、原案を賛成7、反対2の賛成多数で可決、6つの特別会計は賛成全員で可決しました。

付託番号	議案番号	件名	審査結果
第1号	第16号	平成25年度利根町一般会計	原案可決
第2号	第17号	平成25年度利根町国民健康保険特別会計予算	原案可決
第3号	第18号	平成25年度利根町公共下水道事業特別会計予算	原案可決
第4号	第19号	平成25年度利根町営霊園事業特別会計予算	原案可決
第5号	第20号	平成25年度利根町介護保険特別会計予算	原案可決
第6号	第21号	平成25年度利根町介護サービス事業特別会計予算	原案可決
第7号	第22号	平成25年度利根町後期高齢者医療特別会計予算	原案可決

## 審査経過

予算審査の過程で提起された提案の一部を順不同で紹介します。

- ・立木のソーラー事業誘致予定の町有地の西北隅の土地を残土置場として2560千円で購入しようとしているが、他の方法があるのではないか。
- ・町内の遊休地の利用はニュータウン南の私有地を含め総合的に検討すべき。
- ・企業の誘致にもっとしっかり取り組むべきではないか。
- ・住民の高齢化が他より進行している利根町にあっては、敬老会の活性化など、老人福祉の充実に努めるべきではないか。
- ・高齢者対策として成年後見制度の充実が必要であるのではないか。
- ・未熟児の母親をもっとケアする必要があるのではないか。
- ・子育て応援事業は人口増に貢献しているか。
- ・ペット、特にネコの放し飼いで迷惑している。対策を検討して欲しい。
- ・霞ヶ浦の浄化には新利根川の汚染対策を強化する必要があるのではないか。
- ・農業に利根町独自の施策が欲しい。
- ・小中学校への非常勤講師派遣事業などを来年度から廃止すべきではない。
- ・小中学校で歯を検診するだけでなく、歯の健康づくりも推進すべき。
- ・布川コミュニティセンターのカラオケ装置の導入費用が高すぎる。もっと安く導入できるのではないか。
- ・町民運動会は年々参加者が減る傾向にある。もっと工夫が必要である。

質疑には、歳入減と歳出増で財政の硬直化が進む中、無駄な施策を避け、いかに効果的な施策を打つべきかを念頭においたものが多くを占めました。



# 平成25年度一般会計予算

この議案に対し、下記の通り討論がありました。

## 反対討論 井原議員

歳入は、年々町税等が減少傾向にある。

歳出では、最低賃金1,000円未満の中、時間外手当が2,800円と高い。

増加傾向の高齢者に対する施策。母親にしか分からない産む不安、育児不安。農産物推進の予算が0。その中で、災害事業に名を借りた実績づくりの工事が見受けられる。

福祉の向上、町が抱える問題・課題に向き合っていない予算内容なので反対する。

## 賛成討論 坂本議員

私は25年度の一般会計予算について、細部にわたり検案した結果賛成です。

町有地の利活用が進み、大学誘致に伴う増収が今年度も見込まれ、なおかつ立木地区のソーラー事業も成立し増収が見込まれています。増収にも努力し、また、少ない予算の中で各町道等の整備も進められ、町運営のため予算配分がなされている。

## 反対討論 若泉議員

老人クラブ助成事業について65歳以上5,630人が毎日元気で過ごせる政策を考え、そのための予算を組む事。農業費について町の産業は米づくり、文・布川地区の基盤整備は無理、さらに農業従事者は平均68歳で後10年は出来ない、行政は真剣に考える事。予算案に対し特別委員会で3委員から見直しの話がされ、町長は見直す事とする。利用者の方々の事は考えていない。町民運動会は参加者が少ない、町民が進んで参加出来るよう見直す事。

## 賛成討論 守谷議員

私は、平成25年度の一般予算案に賛成します。当初、私は反対する考えでした。何故ならば、社会教育費の項目で、コミュニティセンター費として、備品購入費にカラオケ機材購入として798,000円が計上されていたからです。必要な機能を備えた低価格製品を購入すれば、税金の節約できるのでないか。と、予算審査特別委員会で質問したところ、町長から、この予算は今年度、執行しないとの答弁があり反対する理由が無くなった。

## 反対討論 白旗議員

私は、次の三つの理由で反対します。

一つ目は、積極的な産業振興策が予算に盛り込まれていません。二つ目は、行財政改革による歳出削減が不十分です。事業・業務の費用対効果の追及が不足で無駄が温存されています。三つ目は、受益者負担を適正に求めることが行われていません。財政が悪化している状況では、住民に応分の負担を求めることも必要です。

## 賛成討論 新井議員

1点目は、歳入に関しての過大な見積もりが見受けられないということ。2点目は、収支の均衡がとれており、また堅実であり計画的な予算であること。3点目は、決算審査においての指摘事項が予算に反映されていること。4点目は、地域内においてばらつきがなく、不均衡な施策があまり見受けられずバランスが良いということ。

以上のことから一般会計予算に賛成する。

**問** 放射能除染、町長の子どもへの思いは

**答** 子ども達に安全・安心な環境を提供

今井利和議員

**問** 文小学校第2グラウンド、利根中学校第2グラウンドの放射能除染作業は。各小学校・利根中学校の除染作業は。

児童生徒が安全・安心で学校生活を送れる環境に整備されたか。

**答** 12月に補助金を受けて除染作業の契約を締結した。放射線の影響を早く減らし、子ども達に安全・安心な環境を提供していくことは、行政の大きな役割であると考えている。

3月4日時点で、文小第2グラウンドが約80%、利根中第2グラウンドが約90%の進捗率、放射能測定は0.1~0.05マイクロシーベルトを測定、0.23を下回っている。文小が約80%、布川小が約80%、文間小が100%、利根中が約80%の進捗率です。今後も児童生徒達が安全・安心な場所で学校生活を送れるよう放射能を測定する。

**問** 町長の公約である第2子50万円、第3子100万円を支給する子育て応援手当や、中学3年生までの医療費無料化を継続していかれるのか。

**答** 平成22年4月1日以降、第2子50万円、第3子100万円を出生した年から15年間分割して支給し、利根町の子育て支援の充実を図っていく。今後も引き続き実施し、内外にPRしていく。

平成24年4月から医療助成を実施している。今後も引き続き実施し、県一番の子育て環境のよい町を目指していく。

**問** 利根町の体罰の現状について、教職員に指導されているか。

**答** 体罰による教職員の処分は1件も発生していない。事故の未然防止に当たるよう学校長に通知した。

**問** 出前講座設置に向けての進捗状況を問う

**答** 6月から受付を実施する準備をしている

船川京子議員

**問** 平成24年版自殺対策白書によると、平成10年から平成23年までの14年間、その数は毎年全国で3万人を超えるという状態が続き、茨城県では平成23年には700人を超えている。昨年は減少がみられるものの多くの命が自らの手で失われている。茨城県地域自殺対策緊急強化事業として取り組まれたゲートキーパーの養成事業における今後の町の方向性を伺う。

**答** 事業に対する補助金の継続については不透明であるが、町としては一人でも多くの命を守るために内容を工夫し、継続の方向で考えている。

**問** 全国の自治体などで個人のこころの健康を確認するメンタルヘルスチェックの取り組みが進められている。その方法の一つに自治体のホームページに窓口を設け、パソコンや携帯電話から簡単にアクセスが

できる「こころの体温計」がある。若者にとっても非常に利用しやすく、また大変に安価での導入が可能であり、こころの病における早期発見、早期治療の促進に大きな効果が期待できると考えるが町の見解を問う。

**答** 「こころの体温計」の導入については、サービスを実施している近隣市町村の住民の利用状況を考慮し検討していく。

**問** こころの健康対策における課題と今後の取り組みについて伺う。

**答** 今後も引き続き相談体制の充実に力を注ぎ、専門職による相談日の確保、人材育成及び啓発活動に積極的に取り組んでまいりたい。

こころの体温計で  
ストレスチェック 

**問** 一般競争入札拡大の検討はされたか

**答** 平成25年度から実施したいと考えている **高橋 一 男 議員**

**問** 町道2273号線の通学路拡幅工事について、3月と12月議会の一般質問で取り上げ、その中では地権者の同意が得られず拡幅の測量に入れないと答弁しているが、その後の地権者との交渉は。また、その後の計画は。

**答** 町道2273号線の通学路拡幅工事については、以前お話した段階から進展はない。今後は動向を見ながら検討する。

**問** 2011年9月議会で条件付き一般競争入札の拡大を求める決議が賛成多数で可決された。一般質問の中では、今後の検討課題だと答弁されたが、その後どう検討されたか。また、東日本大震災により生じた放射性物質により除染するための業務等に係わる電離放射線障害防止規則に基づいて、この規則の中の第19条に5項目ある、学科試験は4項目で、茨城県労働局の

確認では学科試験だけでは除染事業は出来ない。利根町では学科のほかに実技試験の講習をした証明書を持って作業していると推測するが、利根町の除染業者、学科、実技両方の講習を終了しているか伺う。

**答** 県内の一般競争入札制度の導入状況を調査した。本町の一般競争入札実施要綱の規定は設計金額5千万円以上の工事を対象としている。一層の公正な競争を促進する観点から、町の一般競争入札実施要綱の対象金額の引き下げを実施したいと考えている。また、電離放射線障害防止規則の第19条の規定により再度調査したところ、第19条1号から5号まで実施されている事業者が2事業者、第19条の5号の実技を実施しない事業者が4事業者と判明した。今後は除染電離則の規定を徹底して対処したいと考えます。

**問** 各学校への通学路は危険な所が多い

**答** 年3～4回PTA教職員で点検している **若泉 昌 寿 議員**

**問** 4月より新学期が始まり、新小学一年生は歩いて学校へ、中学一年生は自転車通学となり学校まで通学する事になる。しかし、各学校への通学路を歩いてみると危険と思われる所が大変多い。交差点でも信号機がない所、民家が少なく寂しく感じる通学路、通学路に指定はされているが道幅の狭い道路、それらを改善しなければならぬと思う。今後の大きな課題である。特に町が通学路と指定している町道2273号線を町長は積極的にやろうとしていない。どのような理由があっても努力すべき。現在、登下校の時、交通指導・地域ボランティアの方々には大変お世話になっている。毎日、安全で安心して登下校出来るようにしてあげるのが行政、手を上げて地域社会で行っていくことだと思う。

いる。歩道がない道路や道幅が狭い道路が多く大変危険である。その中で各学校は教職員で年3～4回点検を行っている。また、PTA役員の方が点検を行い、危険箇所を抽出し教育委員会に報告、教育委員会学校教育課職員が危険箇所の再確認を行い、それから警察署交通課、役場総務課と関係機関に連絡し合同点検を行っている。早急に改善できる所と、場所によっては改善が困難で長期間要する所もある。また通学路の拡幅については、町道2273号線の地権者との話し合いが出来ないのが現状、今後も努力して行く。

**答** 通学路のほとんどは生活道路であり、日常、通行人・自転車・車が交わって



# 一般質問 町政のここが聞きたい

**問** スーパー堤防の今後の計画について

**答** 新たに予算が付き計画を進めていく

坂本啓次議員

**問** スーパー堤防の今後の計画と防災ステーションについて伺います。

**答** 平成24年・25年度に河川都市基盤事業で、国交省が図面上Ⅱ-2（押付本田）地区の盛土を行い、約2年間プレッドによる沈下をさせ、その後に町が上部整備をおこないます。そこで防災ステーションとは、利根町・小貝川の洪水被害を最小限に食い止めるため、災害時の緊急復旧活動を行う上で必要な資材の備蓄、駐車場、ヘリポートなどのほか、利根町が水防センターを設置し、迅速かつ円滑な復旧活動の拠点として整備する。また、平常時はテニス・野球場・グラウンドゴルフなどのスポーツ交流の場とし地域活性化を図っていく。

**問** 取手東線ニュータウン南の歩道改修について、最終的には全部行うのか。他にも震災以降歩道等が崩壊しているが改修

の計画はあるのか。

**答** 予算が確保出来しだい実施してまいります。



**問** 基幹産業である農業の振興策について

**答** 地域マスタープランを策定して推進する

五十嵐辰雄議員

**問** 日本の農業は、農業者の平均年齢が66歳と高齢化が進み、この20年間で農業所得が半減するなど、まさに危機的な状況下にある。安全で安心な国産農作物の安定供給のためにも、農業として持続性を回復させ農村の再生を図ることが急務です。

環太平洋経済連携協定（TPP）参加問題については、例外を認めない関税撤廃を条件とする交渉には参加しないとの国論が分かれている。農業問題が重大な局面です。

町の基幹産業である農業の振興策として、地域マスタープランという「人・農地プラン」の概要と、プラン作成の具体的スケジュールについて伺います。

**答** 農業が厳しい状況に直面している中で、持続可能な力強い農業を実現するためには、基本となる人と農地の問題を一体的に解決する必要があるため、平成24年度から農林水産省が事業をスタートさせた。

人・農地プランは、地域の高齢者や農業の担い手不足が心配される中、5年後、10年後まで誰がどのように農地を使って農業を進めていくのかを、地域や集落の話し合いに基づき取りまとめるプランです。

プランの取りまとめは町で、地域農業の担い手を「中心となる経営体」と位置付け、農地の集積計画や利用図を作成し、地域における将来的な農地利用の設計図を描くものです。

当町において、プラン作成に当たり町内4地区、旧町村単位で作成を計画し、今年度は文間地区、東文間地区の2地区のプラン作成に取り組んでいる。



**問** 町民の提案した事項を予算化することは

**答** 協働のまちづくりを進める上で重要

**新 井 邦 弘 議員**

**問** いかにかに財政難の時代であっても、住民が夢と希望を持てる仕組みを作り、住民自らがまちづくりに参画しているのだという意識を高めるといことは、まちづくりの要諦である。「地域のどうしよう」を解決し、「地域をこうしたい」「こうだったらいいな」ということを実現するために町民予算枠事業という制度を設け、流れとしては、町民が提案した事業を別の町民が将来の利根町を見据えた人づくり、地域づくりに繋がることを重要視して採択すべきかどうかを考へ、町長に選出、町の予算に入れて町議会で審議、そして予算化、事業執行となるものです。もちろんこの事業で使われる予算は大切な税金ですから、一部の人達の利益や不適切な目的のため使われることがあってはならず、課題解決のために地域での十分な合意を得られることが大前提である。このような町民予算枠をつくることについて考えを伺う。

**答** 地域の細やかな公益性のある自主的・主体的な町民の活動を支援してまちづくりを進めていくことは重要であり、町民提案事業の実施について今後検討する。

**問** 食育は生きる上での基本であって、教育の3本の柱である、知育・徳育・体育の基礎となるべきものである。そこで教育現場における食に対する教育はどのようなことが行われているのか伺う。

**答** 児童生徒・保護者・教職員を対象に食生活に関する調査を実施、家庭では規則正しい食生活の協力をお願いしている。各学校では、食に関する年間指導計画を作成し実践している。また栄養教諭が個別指導を行ったり、学校保健委員会やPTAの広報紙、給食試食会、親子料理教室などを活用して食育についての啓発を行っている。

**問** 町の第4期基本計画は本当に役立つか

**答** 役に立つように作っている

**白 旗 修 議員**

**問** 町では、第4次総合振興計画の4期基本計画を作っているが、この基本計画に基づく実施計画はあるのか。

**答** これまで5カ年の実施計画を作ってきた。少し期間が長いので、今後は3カ年の実施計画を作る予定だ。

**問** 実施計画とは予算を組むための計画をいう。平成25年度予算編成後に基本計画ができるというのでは、順序が逆ではないか。

**答** 町では予算に関係なく基本計画を作っている。

**問** 町が主宰する審議会や委員会の民間委員を公募すべきでないかと言ってきたが、今回も公募はしていない。民間委員の公募はやれないのか、やらないのか。

**答** 今後、住民からそういう要望が出れば公募もやぶさかでないと考える。

**問** 町の小中学校教育における大きな課題は何であるか考えるか。

**答** 新学習指導要領に示された「知・徳・体」のバランスのとれた児童生徒を育てることが課題だ。具体的には、一人ひとりの児童生徒の学力面や生活面をよく見ることだ。しかし、教師が児童生徒に向き合う時間がとりにくい状況があり、業務の効率化を図るよう努めている。

**問** 利根町で、教育の質を高めるための小中一貫教育制導入を検討してはどうか。

**答** 現在、町では小中連携推進事業を実施している。さらに来年度は、幼保小の連携も視野に入れながら検討していきたい。

**問** 受動喫煙防止法の遵守について

**答** 公共施設では分煙を考えていない

花 嶋 美清雄 議員

**問** 利根中で行われた駅伝大会において、喫煙場所がグラウンドや校舎の前に設置されていたが、学校は敷地内禁煙のはずだが何故このようなことが起きたのか、今後の対策は。

**答** 町民が捨てる吸殻で学校の敷地が汚れないように喫煙場所を設けたが、今後は学校が休日でも学校敷地内は全日禁止とする。

**問** その他の公共施設において、全日禁止または完全分煙を行う予定は。

**答** 「吸う権利」を否定することは難しく、分煙にする為の費用もかかることからこれらの実施を考えていない。施設の入り口から灰皿を遠ざける等の措置をとっていきたいと考えている。

**問** 今年は選挙の年、目標は

**答** 県下一の子育て環境の良い町を目指す

井 原 正 光 議員

**問** 定例会の冒頭、施政方針の中で、国、経済の動向と輸出への期待、雇用が厳しいとの内容だった。

町が抱える課題に触れておらず、残念な中身であった。町基幹産業である農業の展望、町内の高校生、特にスポーツ大学の就職状況など。また、町産業構造から今後求められる方向を示すべきだ。

当日の傍聴者は2～3人。関心がないのか町の将来が気になります。

定例会等の中でも、疑問を指摘し、住民からの要望・陳情が生かされていない予算内容となっている。また、住民の目を意識した、災害に名を借りた急ぐことのない道路補修工事など、しかも業者の選定が偏っていて選挙資金を意識させる工事を施工しているように映る。

町財政は大丈夫だと話すが、税収で年度内の政策に使う経費を予算で見ると、税収が13億4365万4千円。特別職の給料

**問** 任意予防接種の個人負担0は可能か。

**答** 町として任意予防接種の助成については積極的に取り組んでいるが、受益者負担の観点から、すべて任意予防接種の分に対して個人負担0は出来ない。

**問** 利根町ではないが、児童が学校給食によってアレルギーを起こし亡くなったが、このような問題が起きないように対策をしているか。

**答** アレルギー疾患を持つ児童生徒について、原因となる食品や症状等を詳しく把握しており、給食の原材料を記入した献立表を各保護者に事前に配布し、保護者から児童生徒に配膳された給食から原因となる食品を取り除く指示を与えてもらうか、代替品を持参してもらっている。

及び報酬が1113名で1億980万7千円。職員146名、12億3176万4千円。これらを税収から差し引くと、残り1億円だ。町の課題が見えてくると思うが、その対策が示されていない。

**答** 自主財源の確保と経費の削減など、厳しい財政状況が続くことが想定されるので、全事業について経常経費の削減と最小の経費で最大の効果が得られるよう見直しを行い、県下一の子育て環境の良い町を目指し取り組んでいきたい。選挙資金云々ですが、議会の中では質問は出来ないのではないようお願いします。

施政方針の中で、各施策すべて盛り込み40分位やったと思う。もう一度読み通していただきたいと思う。

**問** 教師による体罰が有りましたか

**答** 小中学校共に体罰はありません

守 谷 貞 明 議員

**問** ここ数年、日本の小中学校の生徒達の学力低下が懸念され、文科省は制度改革も含めた教育改革の検討を始めました。教育関係者や専門家が認めている効果的な方法が2つ有ります。1つ目は少人数教育です。しかし、多少の難点が有り費用が掛ります。そこでリタイヤされた教師OBの方々に、ボランティアの非常勤講師として協力していただく方法です。これは、大変有効なやり方だと思いますが、指導室長のお考えは。

**答** そういう方を募集して、できるだけ多くの目で見守る。今後、教育委員会で検討していきたいと思えます。

**問** もう1つの方法は、教える教育から生徒自らが考え学ぶ教え方に変える。この教え方で、フィンランドは世界一の教育大国になりました。問題を出しても、生徒

たちが自由な発想で答えを出すまで先生は黙って見守る。そして、「ミクシ」(英語の why) 何故と必ず聞きます。どうしてそう考えたのか。生徒たちは、自分の考えをまとめ、筋道立てて説明する。論理的な思考と説得力のある発言力が自然と身に付きます。教師が一方的に教えるのではなく、生徒たちが考え、活発に発言し、学ぶ教育をしていただきたいと思いますがお考えは。

**答** 私も教職員の方々には「何時も理由を問うことを大事にしてくれ」と言っています。多様な考えを生かす。全員参加型の授業に繋がり、楽しい授業になって行くと思えます。こうしたかたちで学力向上を図れば良いし、また、進めていきたいと考えています。

## 議 会 報 告 会

議会報告会を4月20日に利根町公民館で開催しました。

当議会では、平成23年に議会基本条例を制定しました。この議会基本条例では、町民に対し開かれた議会づくりを目指すことを目的としており、その一環として、町民の声を町政に反映し、誰もが安心して豊かに生活できる元気なまちづくりを進めるため、議会報告会を開催しております。

報告会では、議案の審議経過と結果、議会改革の進行状況等の報告を行い、40名の参加者がありました。

参加された方々から、それぞれ行政に対するご要望、ご意見、または議会に対するご提言等をいただきました。これらの貴重なご意見については、議員全員で精査し、行政に対するご意見は執行部に対し要請していきたいと思えます。さらに議会に対するご提言については、それを真摯に受け止めさらなる議会改革に邁進していきたいと思えます。

来年も議会報告会を開催しますので、議員一同、皆様方の多くのご参加をお待ちしております。



# 利根町議会日誌

(平成25年1・2・3月)

平成25年3月31日現在

月	日	曜日	活動内容
1	4	金	御用始め
	6	日	平成25年利根町消防出初式
	11	金	平成25年第1回町村会議長会正副会長会議
	13	日	平成24年度成人式典
	16	水	平成24年度第2回市町村負担金審議委員会
	"	"	平成25年利根町精工組合通常総会
	17	木	全員協議会
	18	金	広報編集委員会
	22	火	平成24年度県南町村負担金審議委員会
	23	水	利根町土地利活用推進協議会「第8回小委員会」
	25	金	平成25年茨城県国民健康保険運営協議会長会定期総会
	28	月	平成25年第1回茨城県後期高齢者医療広域連合議会全員協議会
30	水	平成25年第1回茨城県町村長・議長合同定例会	
2	1	金	平成25年第1回臨時評議員会
	8	金	平成25年第1回茨城県南水道企業団議会定例会
	13	水	議会運営委員会
	"	"	放射能等災害対策特別委員会
	"	"	国民健康保険運営協議会
	14	木	平成25年利根町研究発表会
	15	金	平成25年第1回茨城県後期高齢者医療広域連合議会定例会
17	日	第28回利根町駅伝大会	

月	日	曜日	活動内容
2	18	月	平成25年第1回臨時議会
	"	"	平成25年度予算(案)内示会
	"	"	平成25年第1回龍ヶ崎地方塵芥処理組合議会定例会
	19	火	平成24年度町村議会議員自治研究会
	20	水	平成25年第1回稲敷地方広域市町村圏事務組合議会定例会
	21	木	全員協議会
	"	"	平成25年第1回龍ヶ崎地方衛生組合議会定例会
	22	金	利根町土地利活用推進協議会「第9回小委員会」
	25	月	利根町社会福祉協議会役員研修会
	"	"	稲敷地方航空騒音公害対策協議懇談会
	26	火	議会運営委員会
3	4	月	議会運営委員会
	5	火	平成25年第1回定例議会(18日まで)
	12	火	利根中学校卒業式
	19	火	町立小学校卒業式
	"	"	平成24年度第2回利根町観光協会理事会
	21	木	総務産業建設常任委員会
	"	"	利根町社会福祉協議会総務部会
	22	金	平成24年度第3回土地利活用推進協議会
25	月	利根町議会議員視察研修(27日まで)	
28	木	平成24年度第2回利根町社会福祉協議会理事会	
29	金	平成24年度第2回利根町社会福祉協議会評議員会	

## お知らせ

### 町議会を傍聴しましょう！

議会は町政の一端を知る絶好の場です。町政の実態を知るために、また、住民の皆様が選んだ議員が何を今どのように質疑し、審議をしているかを知るためにも、ぜひ議会の傍聴にお出かけください。

今回、2月臨時会・3月定例議会の傍聴者は延べ73名でした。

次回の定例議会は6月3日(月)から開催予定です。傍聴の予約は不要です。

### 町議会の詳細は議会会議録で！

この「議会だより」は、町議会で行われた議論等の内容を要約してお知らせしております。もっと詳しく知りたい方は、「利根町議会会議録」をご利用ください。

議会会議録は、町立図書館と役場1階エレベーター前の資料閲覧コーナーにあります。

利根町ホームページ (<http://www.town.tone.ibaraki.jp/>) でも見られます。

発行／利根町議会・議会広報編集委員会

〒300-1696 茨城県北相馬郡利根町布川841-1

TEL 0297-68-2211 FAX 68-7990

発行責任者：利根町議会議長 五十嵐 辰雄

編集担当：今井 利和／新井 邦弘